

伏見台公民館

所在地	金沢市窪5丁目675番地
電話	076-243-3341
FAX	076-243-3341
メールアドレス	husimidai@spacelan.ne.jp
ホームページ	http://www.fushimidai.jp



設置年月	昭和52年4月
ブロック	南部
対象区域	伏見台校下17町会（高尾～窪3丁目～三馬～横川2丁目） +
人口	13,774人
世帯数	4,027世帯
館長	長谷川 要
副館長	杉本 稔、加藤 清、井東 俊子
主事	霜 浩二
主事補	田中 紀子
組織(部)	総務部、文化・視聴覚部、婦人会、老人会、スポーツクラブ、子ども会
運営審議会委員数	16人
公民館委員数	33人

施設区分	単独施設
建築年月	平成19年10月
建築面積	467.29㎡（床面積）
敷地区分	民有地
開館時間	9:00～17:30
休館日	毎土日曜、祝日、盆休、年末年始
年間利用者数	19,407人

MAP



公民館重点目標

校下に存在する自然や歴史等の資源を活用すると活用すると共に災害、犯罪のないまちづくりと、地域教育を目的に「美しい伏見台を創る会」を組織しました。この会は美しい街をテーマに「ふる里」「安心・安全」「健全・健康」を三本の柱として、公民館、町会連合会、社会福祉協議会と協力しておこなっています。

公民館のサークル・教室活動

習字（大人・子ども）、フラダンス、詩吟、フォークダンス、空手、太極拳、子ども珠算、子ども造形絵画、子ども英会話、オカリナ、いけばな（大人、子ども）

公民館の特色・事業と取り組み

施設の特徴

- ① 地域の生涯学習の拠点として、こどもから高齢者まで幅広い利用者が集い活動できる施設です。
- ② 災害時の地域防災拠点として、活用できるよう「防災対策室」を設置しています。公民館2階に、県内の公民館では初めての地域防災室として、情報伝達無線を備えた部屋です。これは、地震や水害などの災害が万一発生した場合、防災会の代表が一か所に集まり被災状況や情報の収集、防止活動や避難誘導を行い、金沢市防災対策室と連携し、被害者の救助を行ったりする拠点となります。また、防災対策室を運営する地域防災対策協議会が、情報伝達無線を活用して町会単位で被災状況をいち早く収集することで、対応が可能となります。一方普段は公民館や町会連合会などの情報発信の無線として活用しています。
- ③ 調理室は、研修室を兼用し多目的に利用できるように可動式の調理台を設置してあります。そのため調理室と研修室の広さを交互に替えて、狭い空間を有効活用できるよう独自のアイデアを取り入れています。

事業と取り組み

美しい伏見台を創る会は平成20年4月15日に設立準備会を発足しました。キーワードは「美しい街づくり」カテゴリーは「ふる里」「安心・安全」「健全・健康」です。具体的に取り組んでいる事業の一つとして「さと山」「歴史文化」があります。その中で「さと山」の高尾城址見晴らし台では金沢市の支援のもと、地元ボランティアの協力で西側ルートが完成しております。駐車場から約300段の階段を登ると見晴らし台に到着しますがその途中の桜の木も4月初めの頃には地元はもちろん地元以外の方々にも人気のスポットとなっています。見晴らし台からは眼下に校下全体はもちろん、日本海も一望でき、遠くには宝達志水町の宝達山、目線を180度回転すると小松加賀方面まで見渡すことができます。これは地域の町おこしとして、地元の歴史・遺産を大切にしようと取り組んでいる事業です。

公民館の予算

歳出予算総額	22,284千円
うち人件費	7,428千円
うち管理費	7,684千円
うち事業費	7,172千円

歳入予算のうち

金沢市の運営委託費	13,248千円
地元負担金	3,822千円

その他の概要

館報発行回数	年3回
地域へのお知らせ回数	事業毎
管理人の設置	有
他都市・公民館との交流	有
AEDの設置	有

施設

1階

事務室、憩いの間(和室)、大ホール

2階

防災室・談話室、多目的ホール

研修室・調理室、

総合型スポーツクラブ室

利用できる設備

机、椅子、スクリーン、プロジェクター、音響設備、ステージ、ピアノ、マイク、調理器具（調理室）

館内平面図

